



間もなく立春。あちらこちらの家の庭先では早くも紅白の梅の花が見ごろを迎え、久しぶりに真っ白に雪化粧した富士山も美しく輝いて三島のまちを見下ろしています。一方で新年の晴れやかな日に一瞬にして命を奪われてしまった人の無念を思うと心が痛みます。未だ多くの方々が寒さの中で大変な生活を強いられており、市では出来る限りの支援を続けています。私達一人一人も精一杯日常を暮らしながら、心を寄せて静かにエールを送りたいものです。

全国的にも少子高齢化による生産人口の減少、社会保障費の増大等で財政が厳しくなる中、道路・水道等のインフラ設備や公共施設の老朽化に伴う改修や更新（建替）に長期的視点で対応するよう、市では平成 26 年「公共施設白書」での課題を踏まえてファシリティマネジメントの取り組みを始め、平成 28 年「公共施設総合管理計画」を策定、議会の「公共施設等マネジメント検討委員会」の検討と提言を経て、令和 2 年に施設ごとの対策内容や改修・建替え等の実施時期を定めた「公共施設保全計画」を策定し、現在、計画的に進捗を図っています。中でも市庁舎本館や中央町別館は 60 年以上、社会福祉会館 50 年以上、保健センター

やコミュニティ防災センターも建設から 40 年程が経過し老朽化により更新時期が迫っています。こうしたファシリティマネジメントの観点から、市議会の決議を経て 2031 年度の供用開始を目指し進めている「新庁舎整備事業」の対象にこれらの施設を含め検討した結果、新市庁舎へ統合することで将来的な財政負担の軽減を図り多様化する市民ニーズの変化にも対応する案がまとまりました。専門家や市職員、市議会によるこれまでの検討の経過や基本構想の案については市民の皆様にも説明を重ね、多くのご意見ご提言をいただきました。この度、整備地の選定ついでに多岐にわたるご質問や疑問点を整理し、ご意見を参考にさらに 2 つの案に絞り込んだものを議員、自治会連合会正副会長に説明したところです。今後は、3 月までに市内 6 地区において説明会を開催するとともに町内の回覧でも内容を周知した上で、5 月には市民 10,000 人を対象としたアンケート調査を実施してその結果を議会に報告し、市としての整備地方針の決定を進めていく予定です。より多くの市民の皆様が関心をもち、新市庁舎に期待を寄せていただけるよう努めてまいります。

三島市長 豊岡 武士

トピックス みしま

◇生涯学習まつり、三島市民演劇祭

○生涯学習まつり 会 場：三島市生涯学習センター
生涯学習センターを活動拠点とする団体の皆さんによるイベント。
発表の部、展示の部、ファミリーコーナーの3部門で開催します。

2月3日（土） 午前9時30分～午後4時

4日（日） 午前10時～午後3時

○三島市民演劇祭 会 場：三島市民文化会館小ホール
市内及び近隣市町で活動する演劇関係団体から、公募で選ばれた
5団体（アマチュア劇団3団体、高校演劇部2校）による発表会。
2月18日（日）午前11時30分～午後7時

◇三島せせらぎ音楽祭「音楽でつながる、未来へつなげる」

日本のクラシック界を代表する音楽家の皆さんと市内の吹奏楽団
や音楽を愛好する市民・団体が協働でつくりあげる「三島せせらぎ
音楽祭」。今年も、テーマに「音楽でつながる、未来へつなげる」
を掲げ、出演者による「訪問コンサート」や「吹奏楽クリニック」
が行われています。メインコンサートとなる「YouYou せせらぎ
コンサート」は2月11日（日）市民文化会館にて。

○訪問コンサート

沢地小学校・佐野小学校（令和5年11月1日）

坂小学校・徳倉小学校（1月31日）、錦田小（2月8日）

○ミニコンサート（一般観覧可・無料） 2月10日（土）11:00 開演
日清プラザ（ヨーカドー）三島店1階



◇2月23日は富士山の日

静岡県は2月23日を「富士山について考え、学び、想いを寄せ、
後世に引き継ぐ」ことを期して「富士山の日」と定めています。
三島市でも、市内の豊かな自然が富士山の恩恵であることを再確
認する様々な協賛事業を市内各所で開催します。

2月23日金曜日は天皇誕生日の祝日で連休です。親子で富士山を
身近に感じながら、有意義な休日をお過ごしください。

○楽寿園の無料開放 2月23日（金・祝）9:00～ 入園料無料

○富士山の日記念講演会「富士山と三島の公園」

2月23日（金・祝）14:00～15:30 生涯学習センター講義室

※申込み 2月16日（金）までに 環境政策課 983-2647

○箱根の里・プラネタリウム無料開放 23日10時～、14時～

令和6年能登半島地震への三島市の支援状況

令和6年1月1日に発生しました能登半島地震により被害を
受けられました皆様に、心からお見舞い申し上げます。

1. 「令和6年能登半島地震災害義援金」の受付について

三島市（日本赤十字社三島市地区）を通じてご支援いただく場合
お預かりした義援金は、日本赤十字社を通じて被災都道府県に
設置される災害義援金配分委員会から義援金配分委員会を通じ
被災者に配分されます。

【義援金箱設置場所】

三島市役所1階玄関ロビー・中郷文化プラザ・北上文化プラザ
錦田公民館・坂公民館

※受領証が必要な場合は窓口（福祉総務課）にお越しください。
義援金箱に入れたものに関しては、受領証の発行はできません。
問い合わせ：福祉総務課内・日本赤十字社（電話 055-983-2610）

2. 緊急消防援助隊の派遣（富士山南東消防本部）

1月1日の地震発生直後から、第1次派遣隊から第7次派遣隊、
延べ102名の緊急消防援助隊を派遣し被災者捜索にあたりました。

【派遣期間】 令和6年1月1日～令和6年1月20日

3. 給水車の派遣

給水車の派遣は日本水道協会静岡県支部による日程調整の下、県
内の市町が交代で出動します。三島市では1月20日から加圧ポン
プを搭載した1,600ℓ積載可能な給水車と職員4名を2班に分け
て派遣し、避難所や病院等の重要施設に給水活動を実施しました。

【派遣期間】 令和6年1月20日～令和6年1月27日

4. 下水道の復旧に向けた職員派遣

下水道の被害状況調査等にあたる下水道課職員2名を派遣します。

【派遣期間】 令和6年1月28日～2月5日（予定）

5. その他

- ・市営住宅等の提供
- ・住家被害認定調査のための課税課職員2名派遣（石川県穴水町）
- ・避難所運営のための危機管理職員1名派遣（同上）